



AA

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-127798

(43)Date of publication of application : 08.05.2002

(51)Int. CI.

B60N 2/44

// B60N 2/20

B60N 2/36

(21)Application number : 2000-323433 (71)Applicant : TACHI S CO LTD

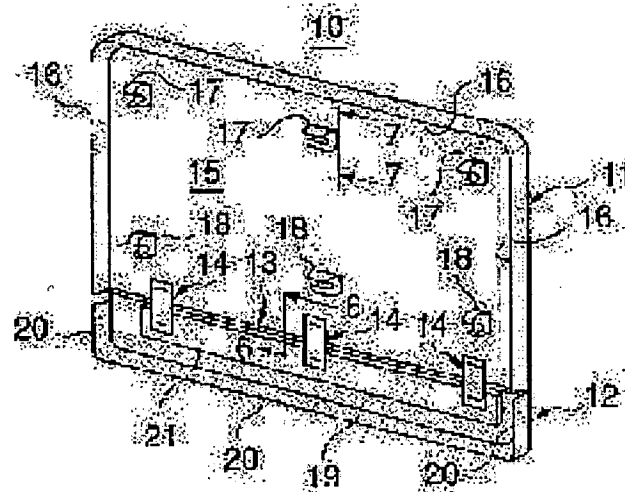
(22)Date of filing : 24.10.2000 (72)Inventor : SEKIDA ISAO

## (54) FLAP-ATTACHED SEAT BACK BOARD

## (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To cover a gap between a seat back and a load chamber floor when the seat back is folded down so that a load is prevented from rolling into a space beneath a seat cushion, and to improve the appearance of the seat back by covering legs, a rear floor bracket, and a seat track in a state that the seat back is standing.

SOLUTION: The flap-attached seat back board comprises a main board 11 having a plurality of wire clips 17, 17, 17 and 18, 18, 18 spaced on and fixed to the back surface 15, the wire clips facing board cramp wires 36, 37 of a seat back frame 33, a flap 12 jointed to the main board 11 on its lower end with a thin hinge line 13, and a plurality of expansion band strips 14, 14, 14 spaced from the left to



the right on the hinge line 13 between the main board 11 and the flap 12, where the expansion band strips are astride the hinge line, tensioned, and fixed on their both end to the back surface 15 and 19 which corresponds to the main board 11 and the flap 12, respectively.

---

## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 27.09.2001

[Date of sending the examiner's  
decision of rejection]

[Kind of final disposal of application  
other than the examiner's decision of  
rejection or application converted  
registration]

[Date of final disposal for  
application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against  
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-127798

(P2002-127798A)

(43) 公開日 平成14年5月8日 (2002.5.8)

(51) Int. CL <sup>7</sup>	識別記号	F I	ターム(参考)
B 6 0 N 2/44		B 6 0 N 2/44	3 B 0 8 7
# B 6 0 N 2/20		2/20	
2/36		2/36	

審査請求 有 請求項の敬4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-323433 (P2000-323433)

(22) 出願日 平成12年10月24日 (2000. 10. 24)

(71) 出願人 000133098

株式会社タチエス

東京都昭島市松原町3丁目2番12号

(72) 発明者 関田 功

東京都昭島市松原町3丁目2番12号 株式  
会社タチエス内

(74) 代理人 100074321

弁理士 山田 治郎

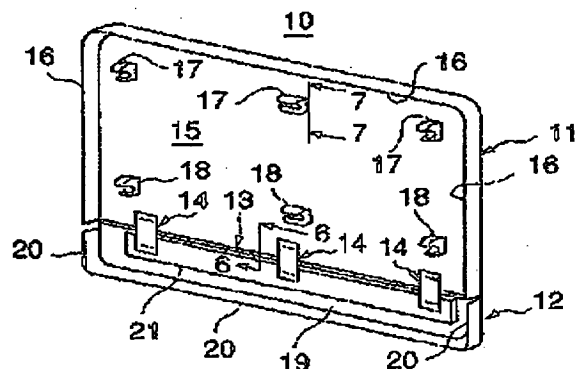
Fターム(参考) 3B087 ED01 CB12 DE01

(54) 【発明の名称】 フラップ付きシート・バック・ボード

(57) 【要約】

【課題】 シート・バックのフォール・ダウン状態で荷室フロアとの間の隙間を隠し、シート・クッションの下へ荷物のこもり込みを未然に阻止でき、そして、そのシート・バックの起立状態でレック、リア・フロア・ブラケット、シート・トラックなどを隠して見映えを向上する。

【解決手段】 シート・バック・フレーム33のボード・クランプ・ワイヤ36、37に向い合う位置で裏面15に複数のワイヤ・クリップ17、17、17および18、18、18を適宜の間隔を置いて固定的に取り付けるメイン・ボード11と、腐肉ヒンジ・ライン13でそのメイン・ボード11の下端に一体的に結合されるフラップ12と、そのメイン・ボード11およびフラップ12の左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ライン13をまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボード11およびフラップ12のその裏面15、19に止められる複数の伸縮バンド片14、14、14を含む。



(2)

特開2002-127798

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 シート・バック・フレームのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を置いて固定的に取り付けるメイン・ボードと、薄肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮バンド片とを含むフラップ付きシート・バック・ボード。

【請求項2】 そのメイン・ボード、フラップ、およびヒンジが、樹脂から成形される請求項1に記載のフラップ付きシート・バック・ボード。

【請求項3】 その複数のワイヤ・クリップのそれぞれが、クリップ・ホルダでそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられる請求項1に記載のフラップ付きシート・バック・ボード。

【請求項4】 その複数のワイヤ・クリップが、そのメイン・ボードの下端側でそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられ、そしてさらに、複数のワイヤ・フックが、そのメイン・ボードの上端側でそのシート・バック・フレームのそのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置でそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられる請求項1に記載のフラップ付きシート・バック・ボード。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の關係する分野】この発明は、小型ワゴンや小型カーゴなどの前後調整可能な折りたたみリア・シートに用いるところのフラップ付きシート・バック・ボードに関する。

## 【0002】

【背景技術】最近の小型カーゴは、折りたたみリア・シートを用い、そして、シート・クッション上にシート・バックをフォール・ダウンさせて車室内に荷室スペースを広げて使用可能にする傾向にある。その種の折りたたみリア・シートでは、そのシート・バックのフォール・ダウン状態でそのリア・シートと荷室フロアとの間に隙間が生じて荷物がそのリア・シートの下にこもり易く、また、そのシート・バックの起立状態でレッグ、リア・フロア・ブラケット、シート・トラックなどが見える不具合があった。

## 【0003】

【発明の課題】この発明の課題は、シート・バックのフォール・ダウン状態で荷室フロアとの間の隙間を隠し、シート・クッションの下へ荷物のこもり込みを未然に阻止でき、そして、そのシート・バックの起立状態でレッグ、リア・フロア・ブラケット、シート・トラックなどを隠して見映えを向上するところのフラップ付きシ

2

ト・バック・ボードの提供にある。

## 【0004】

【課題に相応する手段およびその作用】この発明は、シート・バック・フレームのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を置いて固定的に取り付けるメイン・ボードと、薄肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮バンド片とを含んでリア・シートのシート・バックに組み付けられ、そして、そのシート・バックがフォール・ダウン状態に置かれると、そのフラップで荷室フロアとの間の隙間を隠し、また、そのシート・バックが起立状態に置かれると、そのフラップでレッグ、リア・ブラケット、シート・トラックを隠す。

## 【0005】

【具体例の説明】以下、特定されて図示された具体例に基づいて、この発明のフラップ付きシート・バック・ボードを説明するに、図1ないし図7は、小型カーゴの前後調整可能な折りたたみリア・シート30に活用されるところのこの発明のフラップ付きシート・バック・ボードの具体例10を示し、そして、その前後調整可能な折りたたみリア・シート30は、シート・クッション31が左右のアンカ・レール41、41に左右のスライド・レール42、42を長さ方向に滑動可能に組み合わせ、そして、ロック機構でそのアンカ・レール41、41にそのスライド・レール42、42をロック可能にするシート・トラック40を組み込み、そして、そのシート・トラック40で車室フロア50の後方箇所に前後調整可能に据え付けられ、また、シート・バック32が、そのシート・クッション31上にフォール・ダウン可能に支持され、そして、背裏にそのフラップ付きシート・バック・ボード10を組み付けるところのベンチ・シート構造に組み立てられる。

【0006】特に、そのシート・バック32は、溶接足38が両端に、溶接足39、39が長さ方向の適宜の箇所にそれぞれ曲げ加工されるボード・クランプ・ワイヤ36、37がフレーム・トップ34およびフレーム・ボトム35に溶接されるところのシート・バック・フレーム33を用いてそのフラップ付きシート・バック・ボード10を組み付け易くしている。

【0007】そのシート・バック・ボード10では、メイン・ボード11が、そのシート・バック・フレーム33のそのボード・クランプ・ワイヤ36、37に向い合う位置で裏面15に複数のワイヤ・クリップ17、17、17および18、18、18を適宜の間隔を置いて固定的に取り付け、また、フラップ12が、薄肉ヒンジ・ライン13でそのメイン・ボード11の下端に一体的

(3)

特開2002-127798

3

に結合され、さらに、複数の伸縮バンド片14、14、14が、そのメイン・ボード11およびフラップ12の左右方向に適宜の間隔を置き、そして、そのヒンジ・ライン13をまたいで引張り状態に置いて両端でそのメイン・ボードおよびフラップ12のその裏面15、19に止められる。

【0008】そのメイン・ボード11、フラップ12、および薄肉ヒンジ・ライン13は、樹脂から一体的に成形される。そして、そのフラップ12は細長いパッチ21で補強される。そのワイヤ・クリップ17、18は、また、クリップ・ボルト22でそのメイン・ボード11のその裏面15に固定に取り付けられる。その伸縮バンド片14は、ゴム・バンドから所定の長さに切断される。

【0009】このフラップ付きシート・バック・ボード10において、16は縁取りフランジ、そして、20は縁取りフランジである。また、このフラップ付きシート・バック・ボード10を活用するその前後調整可能な折りたたみリア・シート30において、43はフロント・フロア・ブラケット、そして、44はリア・フロア・ブラケットである。

【0010】したがって、その折りたたみリア・シート10は、そのシート・バック32が図1および図2に示されたように、起立状態に置かれると、そのフラップ12でそのシート・トラック40およびリア・フロア・ブラケット44を隠して見映えを向上させ、そして、荷室フロア51からそのシート・クッション31の下に荷物のところがり込みを未然に阻止する。また、その折りたたみリア・シート10は、そのシート・バック32が図3に示されたように、フォール・ダウン状態に置かれると、そのフラップ12でその荷室フロア51との間の隙間52を隠し、そして、その隙間52に荷物の落込みを防止する。

【0011】そのフラップ付きシート・バック・ボード10は、その複数のワイヤ・クリップ17、17、17を複数のワイヤ・フック（図示せず）に置き換え可能である。その場合、このフラップ付きシート・バック・ボード10は、そのメイン・ボード11の下端側でそのメイン・ボード11のその裏面15に固定に取り付けられるその複数のワイヤ・クリップ18、18、18と、そのメイン・ボード11の上端側でそのシート・バック・フレーム33のそのボード・クランプ・ワイヤ37に向い合う位置でそのメイン・ボード11のその裏面15に固定に取り付けられるその複数のワイヤ・フックとでそのシート・バック・フレーム33に組み付けられる。また、そのボード・クランプ・ワイヤ36、37は、その溶接足38、39で切断される複数のU字曲げワイヤであってもかまわない。

【0012】先に図面を参照して説明されたところのこの発明の特定された具体例から明らかであるように、こ

4

の発明の属する技術分野における通常の知識を有する者にとって、この発明の内容は、その発明の性質（nature）および本質（substance）に由来し、そして、それらを内在させると客観的に認められる別の態様に容易に具体化される。勿論、この発明の内容は、その発明の課題に相応し（be commensurate with）、そして、その発明の成立に必須である。

【0013】

【発明の便益】上述から理解されるように、この発明のフラップ付きシート・バック・ボードは、シート・バック・フレームのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を置いて固定に取り付けるメイン・ボードと、薄肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮バンド片とを含むので、この発明のフラップ付きシート・バック・ボードでは、リア・シートのシート・バックに組み付けられ、そして、そのシート・バックが起立状態に置かれると、シート・トラックおよびリア・フロア・ブラケットが、また、シート・レックがそのフラップで隠されて見映えが向上され、そして、荷物が荷室フロアからそのリア・シートのシート・クッションの下にころがり込むのが未然に阻止され、さらに、そのシート・バックがフォール・ダウン状態に置かれると、そのリア・シートとその荷室フロアとの間に生ずる隙間がそのフラップで隠され、そして、荷物がその隙間に落ち込むのが未然に防止され、その結果、小型ワゴンや小型カーゴの折りたたみリア・シートにとって非常に有用で実用的である。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明のフラップ付きシート・バック・ボードの具体例を活用するところの小型カーゴの前後調整可能な折りたたみリア・シートを示した斜視図である。

【図2】シート・バックの起立状態でその折りたたみリア・シートを示した側面図である。

【図3】そのシート・バックのフォール・ダウン状態でその折りたたみリア・シートを示した側面図である。

【図4】シート・バック・フレームを概略的に示した斜視図である。

【図5】そのフラップ付きシート・バック・ボードを示した斜視図である。

【図6】図5の6-6線に沿って示した断面図である。

【図7】図5の7-7線に沿って示した断面図である。

【符号の説明】

11 メイン・ボード

12 フラップ

(4)

特開2002-127798

6

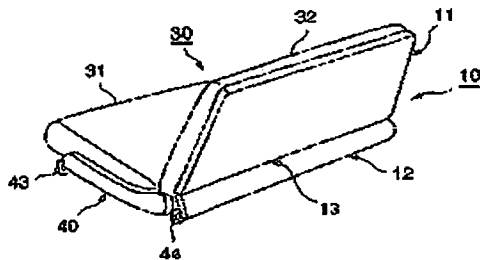
- 13 湾肉ヒンジ・ライン  
14 伸縮バンド片  
15 裏面  
17 ワイヤ・クリップ  
18 ワイヤ・クリップ  
19 裏面  
22 クリップ・ホルダ

\* 30 前後調整可能な折りたたみリア・シート

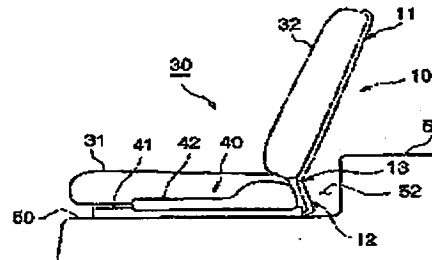
- 31 シート・クッション  
32 シート・バック  
33 シート・バック・フレーム  
36 ボード・クランプ・ワイヤ  
37 ボード・クランプ・ワイヤ

\*

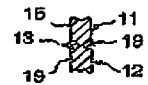
【図1】



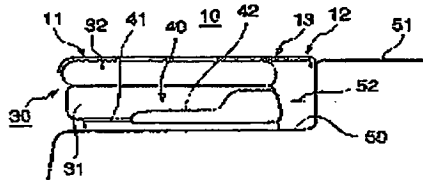
【図2】



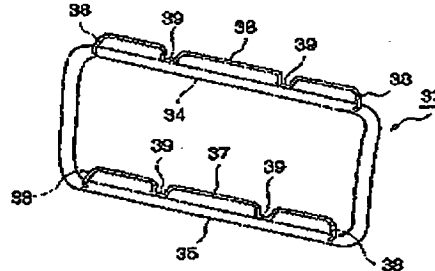
【図6】



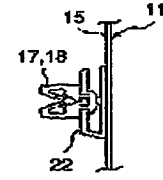
【図3】



【図4】



【図7】



【図5】

